

病院だより

市民病院管理課
☎43-2511(代表)

職員が一丸となって

全国的に社会問題化している医師不足や医療制度改革などの影響を受け、診療体制の縮小や救急医療の変更など市民の皆さんには、何かとご不便をお掛けしております。

市民病院では、こうした大きな変革期を迎え、病院の将来の望ましい方向性を定め、速やかに対応していくことが急務となっております。

10月30日、有識者や市民による病院のあり方検討会からも提言がありましたが、現在、市議会の特別委員会においても、今後の市民病院のあり方について



今後の病院のあり方に関する検討委員会

の検討が行われているので、年度内には今後の方向性が示されるものと思います。また、病院内では、今すぐ改善できることには、積極的に取り組んでおりまして、11月1日からは、病床数451床を400床に減らして、

4人部屋を増やすなど患者さんの療養環境の向上にも努めています。

さらには、医師をはじめ看護師などの接遇の向上や様々な業務の改善にも日々努力しています。

11月10日、自治体病院危機突破全国大会が開催されましたが、自治体病院の経営は、医療制度改革という大きな嵐の中で今まさに正念場を迎えています。こうした時こそ医師も看護師も技師も事務職も一丸となって協力し合うことが大切だと思います。大変厳しい条件下ではありますが、一日も早く、市民の皆さんが安心して継続的な医療が受けられる体制が確保できるよう、精一杯努力してまいります。

事務部長 村田繁樹



国保ガイド

人間ドックなどの受診費用を一部助成します

1年に1度は健診を受け、自分の健康をチェックしましょう
病気の早期発見のためには、健康診断を受けることが大切です。

発見が遅れ、病気が重症になるほど、患者本人や家族の負担は重くなり、医療費の支出も多くなります。

国民健康保険(国保)では、人間ドック、脳ドック、心臓ドックの受診費用を一部助成します。

助成対象 次のすべてに当てはまる方
国保に1年以上継続加入している方
国保税の未納がない世帯の方
年度内に同じドックの助成を受けていない方(各ドック一度ずつ助成します)

申込方法
電話で助成対象医療機関(下表参照)へ予約してください。

受診日と受診項目を予約した後、受診日の10日前までに市役所1階市民課国保年金係または、支所1階市民サービス課窓口係へ申請してください。

後日、市役所から、助成金交付決定通知書」を郵送しますので、受診当日、医療機関へ提出してください。

持ち物 国保保険証、認め印

☎市民課国保年金係 ☎443113

助成対象医療機関・電話番号	受診項目(自己負担額)
袋井市民病院 (袋井市久能2515-1) ☎43-6660	脳ドック(20,650円)
磐田市立総合病院健診センター (磐田市大久保512-3) ☎38-5031	人間ドック(12,600円)
掛川市立総合病院健康安心サロン (掛川市杉谷721) ☎0537-22-2640	人間ドック(11,900円)、脳・動脈硬化ドック(23,100円)、1泊人間ドック(21,350円)
聖隷健康診断センター (浜松市住吉2-35-8) ☎053-473-5501	人間ドック(12,950円)、脳ドック(17,500円)
聖隷予防検診センター (浜松市三方原3453-1) ☎053-439-1111	人間ドック(12,950円)、脳ドック(17,500円)、1泊人間ドック(21,000円)、1泊人間ドック+心臓ドック(26,950円)
新都市クリニック予防検診センター() (磐田市中泉703) ☎0120-288-283	人間ドック(10,100円)、脳ドック(15,100円)

()新都市クリニック予防検診センターは、平成19年1月から助成の対象になります。

